

I 調査の概要

1 調査の目的

東久留米市障害者計画・第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画の策定にあたり、みなさまの日頃の生活状況や、市の障害福祉施策に対するご意見を伺い、現状の把握分析及びニーズ分析を行い、計画策定に役立てることを目的に調査を実施しました。

2 調査対象

(1) 当事者調査

成人調査：令和8年3月1日時点で、各種障害者手帳を所持あるいは医療費助成を受給中の市民

児童調査：令和8年3月1日時点で、0～17歳の児童の中で各種障害者手帳を所持あるいは医療費助成等を受給中の児童

当事者調査については、次の種別ごとに無作為抽出を行っております

成人調査	市内対象者数	抽出者数	割合(%)
① 身体障害者手帳所持者	2,984	842	40.3
② 愛の手帳（療育手帳）所持者	704	199	9.5
③ 精神保健福祉手帳所持者及び自立支援医療（精神通院）受給者	2,775	790	37.5
④ 難病医療費助成受給者	934	267	12.7
⑤ 小児慢性特定疾病医療費助成受給者	6	2	0.0
小 計	7,403	2,100	100
児童調査	市内対象者数	抽出者数	割合(%)
① 身体障害者手帳所持者	43	14	7.0
② 愛の手帳（療育手帳）所持者	273	88	44.3
③ 精神保健福祉手帳所持者及び自立支援医療（精神通院）受給者	73	24	11.9
④ 難病医療費助成受給者	2	1	0.3
⑤ 小児慢性特定疾病医療費助成受給者	31	10	5.0
⑥ その他児童福祉法に規定する児童通所サービス費の受給者 （①から⑤に該当せず児童福祉法に規定される児童通所サービス費の支給を受けている者）	194	63	31.5
小 計	616	200	100
合 計	6,963	2,300	100

※対象者数の計数にあたって、複数の種別に該当する者については、以下の順位において最上位となる種別に計上しております。

②>①>③>④>⑤>⑥

(2) 市民調査：令和8年3月1日時点で、18歳以上64歳以下の市民を無作為抽出

3 調査期間

成人調査：令和8年5月22日～令和8年6月12日

児童調査：令和8年5月22日～令和8年6月12日

市民調査：令和8年5月22日～令和8年6月12日

4 調査方法

成人調査：郵送による配布・回収及びWEBによる回答

児童調査：郵送による配布・回収及びWEBによる回答

市民調査：郵送による配布・回収及びWEBによる回答

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
成人調査	2,100件	960件	45.7%
児童調査	200件	90件	45.0%
市民調査	1,200件	436件	36.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。